

たんぽぽ

2024年度 第

2号

No.337

<https://jsl-tampopo.amebaownd.com/>

ろうあ者大会 in 和歌山



2024年6月6日(木)から9日(日)まで、和歌山県和歌山市で第72回全国ろうあ者大会が行われました。

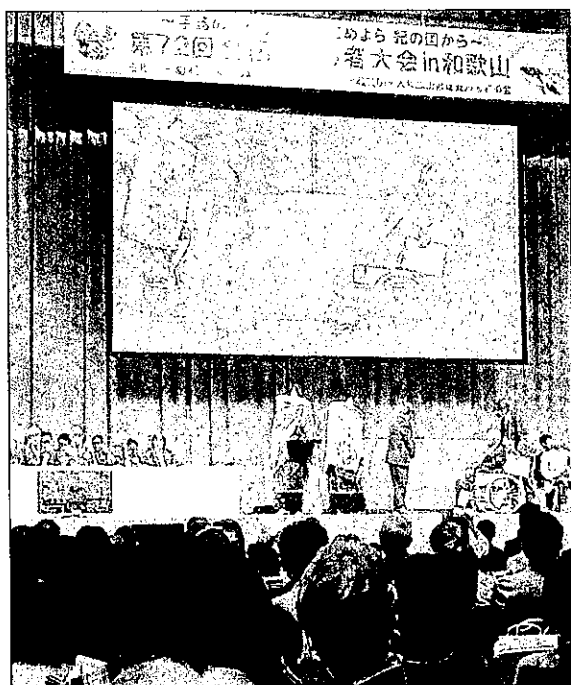
たんぽぽからは17名が「手話言語条例」などの分科会に分かれて参加しました。

和歌山では31年ぶり2回目の開催となります。

テーマは『手話の輪を 連れもて広めよ 紀の国から』。分科会では各種、研究発表等がなされました。

また大会会場では、聴覚障害者の作品展示や式典が行われ、そこでは、石橋新理事長就任の挨拶が述べられました。

次回は来年6月、岩手県で開催予定です。



熊野那智大社 那智の滝

7月2日の例会では各分科会^{ぶんかかい}の参加報告をしました。

●演劇

新しい文化芸術の形と、今後の課題^{かだい}について学びました。

●手話言語条例

これまでの手話言語条例^{げんごじょうれい}の運動、そして手話施策^{しやく}推進法^{すいしんぽう}の成立への広がりについて学びました。

●手話言語

ろう学校生徒の減少^{げんしょう}や、人工内耳^{じんないじ}の勧めについてなどを考えました。

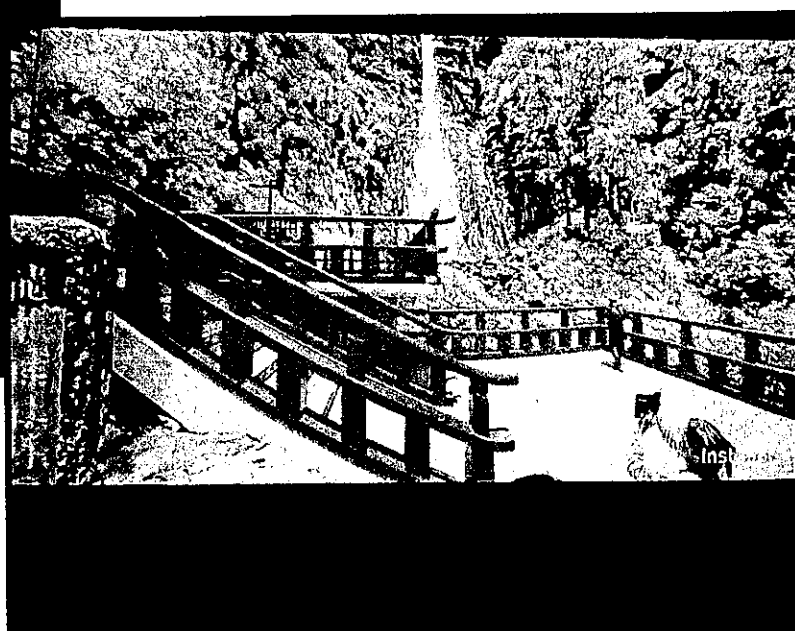
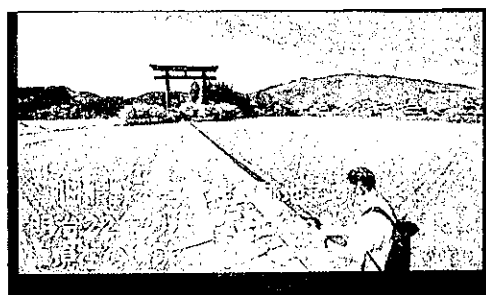
●スポーツ

日本で開催される東京2025デフリンピックについて「応援アンバサダー」の活動とその役割、デフリンピックへの関心、素晴らしさ、デファスリート（参加選手^{いきこ}）の意気込みも聞いてきました。

●バスツアー

西国三十三所第二番札所^{きみいでら}「紀三井寺」へ行ってきました。

その後は「熊野神社」^{くまのじんじや}「那智の滝」^{なちのたき}へ観光に行ったスライドを上映しました。



たましろの郷夏祭り

7月6日(土) 5年ぶりの夏まつりです。

これまでは午後開催、夜まででしたが、今回は午前から昼までの開催でした。

音楽ステージは無く、スペースを広く取っていましたが、この日は猛暑で、多くの方は広場で遊ぶより中の作業棟や2階の食堂で涼んでいました。

作業棟では金魚すくいならぬスーパーボールすくいやマッサージ体験などがありました。

広場では焼きそばやたこ焼きなどが販売。

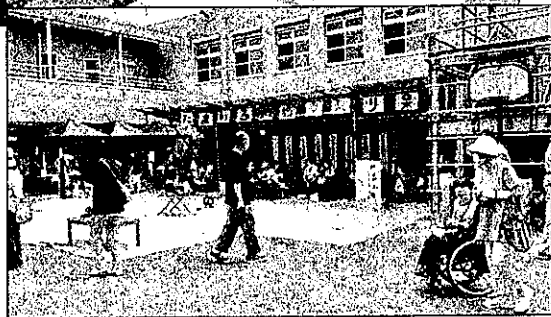
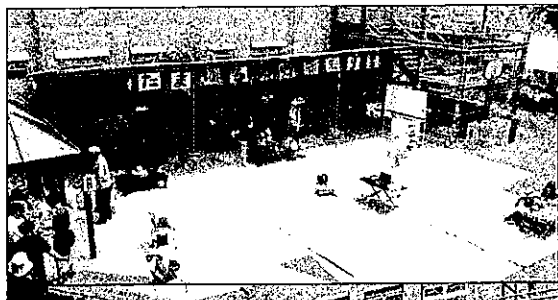
初登場のクレープは大人気で行列でした。

コロナ禍以降久しぶりの開催で、多くの方が来てくれましたが、世田谷方面の方は少なかったです。

これからは他のイベントも復活されると思います。

以前のように「なかま」と遊びに来てほしいです。

<根岸>



立ち会いのお巡りさん、手話バッチリでした！



私はなかまと1対1のボラでした



クラブかたつむりの紹介

全体会

●6月4日 CL伝言ゲーム

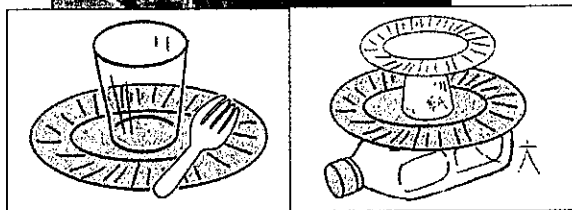
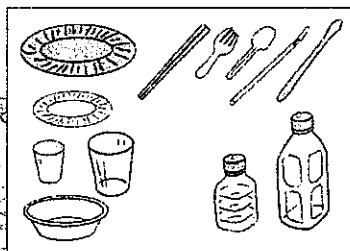
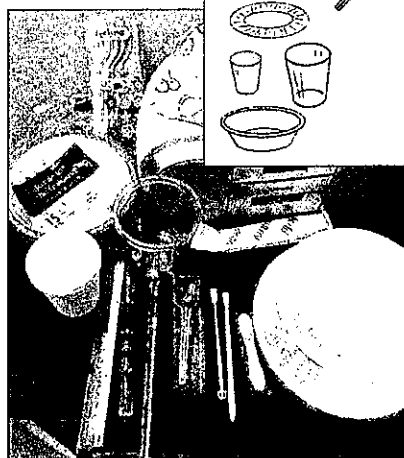
CL（手話ではなく物の形を手や身振りで表現）で伝えるグループ対抗ゲームをやりました。

紙の皿やコップ、透明のコップ、箸、ストロー、マドラーを適当に重ねたイラストを最初の方が見て、それを次の人にCLで伝えていきます。

最後の方が前に出てきて実物を重ね、イラストの通りになっているか競い合います。大小の皿、コップの違いだけでなく上下に重ねているか、箸またはストローがどこに置いてあったかで楽しんでもらいました。

「正しく伝わっているか」が問われるゲームでした。

イラストと合っているか
答え合わせ



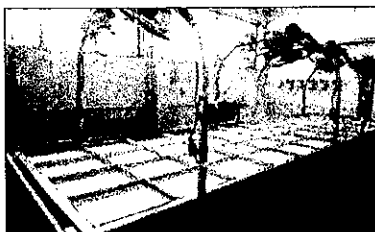
次の人に形を身振りで
伝えていきます

たんぽぽバスハイク 2024

『心に残る！たくさんの思い出を！！』

9/7(土)～9/8(日) 1泊2日

1日目：ゆばすくい体験・道の駅川場田園プラザ・ふじやまビレジ（研修・交流会）
天然温泉もあるよ～



（ゆばすくい体験）



（道の駅川場田園プラザ）



（ふじやまビレジ）

2日目：榛名山ロープウェイ・水沢観音・水沢うどん（昼食）



（榛名山ロープウェイ）



（水沢観音）



（水沢うどん）

参加費：¥8500（会員）/¥9000（非会員）

定員：先着 40 名（定員になり次第、申込締め切ります！）

受付開始：＜会員＞7/23(火)例会終了後 ＜非会員＞7/30(火)

※詳細は申込用紙に記載する予定です

【2024バスハイク実行委員】

川口・木下・鈴木・野坂・（アドバイザー）大原(真)・木村・脇谷内^{わかやち}

●各委員会の活動報告と予定 ※詳しくは各委員にお問合せください

たましろの郷世田谷委員会	6月26日(水)委員会	7月31日(水)委員会
防災委員会	7月12日(金)	
参政権	活動無し	
都サ連	7月15日(月祝) 自立支援センター祭	8月25日(日)担当者会議 9月29日(日)1日研修
土の会本会議	5月25日(土)	8月31日(土)

●行事実行委員の報告と予定 ※詳しくは各委員にお問合せください

手話言語フェスティバル	7月9日(火)より練習中	8月10日(土) 烏山区民センター
バスハイク	参加申込み中	9月7日(土)8日(日)川場村
雑居祭り	6月29日(土)第1回委員会	10月13日(日)羽根木公園
烏山UDスタンプラリー	8月22日(木)実行委員会	10月13日(日) 烏山区民センター

●その他の報告

せたがやの手話製作委員会	7月18日(木)委員会	2025年発行予定
たんぽぽ50周年実行委員会	7月26日(金)打合せ	2025年5月5日(月祝)予定

●お知らせ

「50代からの手話」が全日本ろうあ連盟から発売されました。→
(税込 880 円)

そのイラストはたんぽぽの根岸が描きました。

←世田谷区の区報
「せたがや」にも
ワンポイント手話
イラストが載りました。



編集後記

今年もまた連日猛暑です。熱中症だけでなくコロナも再発しています。
症状があいまいで、いずれにしても注意が必要です。
不要な外出は避けて、こまめに水分を取ってくださいね。

'24. 7. 5

都サ連通信

発行 東京都手話サークル連絡協議会

代表 高田 直樹

http://tosaren.jp

tosaren_info@ybb.ne.jp

FAX : 03-3961-2445

2024 年度都サ連総会を終えて

東京都手話サークル連絡協議会(都サ連)代表の高田です。体調が思うようにならず、2023 年度をもって、代表を辞退したいと都サ連事務局会議でお話をしましたが、総会ではうまく説明ができずに2024 年度もまた代表を引き受けることになってしまいました。なんとかもう一年だけ頑張ってみようと思っています。どうぞご助力をお願いします。

平成 20 年(2008 年)に代表を引き受けてから 17 年目に入りました。この 17 年間、加盟サークルのご協力や都サ連事務局のみなさまの努力もあり、公益社団法人東京聴覚障害者総合支援機構の東京都聴覚障害者連盟(東聴連)との関係が密になってきていると自負しています。

一方で、今年度の加盟数は 23 サークルに減少しています。なんとかこの状況に歯止めをかけ、加盟サークルの増加を図りたいと、決意を新たにしています。

議案書の総括にも書いたものですが、ある石の彫刻展で作者から話を聞く機会がありました。

20 億年前の石との対話で、見ることができない無限の宇宙の世界を見ることができると。花崗岩(かこうがん)の青い色は、神秘の色・生命の色である貴重な石であると。それは奇しくも都サ連カラーと同じ色なのです。

また、国歌の歌詞にある「さざれ石(細石)の巖となりて」は、小さな石のかけらの集まりが炭酸カルシウムなどで埋められ、1 つの大きな石の塊に変化したものであると。細かい石を一人ひとりと考えると、力を合わせ融合し合って大きな巖となり、美しい世界を創っていくことができるのではないのでしょうか。過去と現在と未来が一つになって初めて美しい巖となることのできるのです。

手話と出会った一人ひとりは、みんな必要な大切な人間なのです。そしてそれぞれのサークルの中で融合しあって、都サ連という魅力ある組織を作っていくのではないのでしょうか。

これからも自分の地域の問題を考えるだけでなく、加盟サークル同士、未加盟サークル、更には全国の手話サークル、学生サークルとも情報交換を進めていきたいと思っています。

来年 11 月には東京 2025 デフリンピックが開催されます。これを契機として、私たちの進むべき方向性を再確認し、東聴連や東京都手話通訳問題研究会とも協力をしながら活動を進めて行かなければなりません。

都サ連事務局では、地域手話サークルとの関係作りが今後の課題だと思っています。

これから聞こえない人、聞こえにくい人とともに歩むことができる都サ連として、共生社会を目指していきたいと思っています。

手話言語条例や手話言語法の成立のためには、大きな運動の高まりが必要です。加盟 23 サークル 2,200 人の力だけではなく、手話学習者、未加盟サークルなど手話に関わる多くの人たちの力が必要です。都内で活動するたくさんの手話サークルが結束することで、運動の門戸を広げることができると考えています。例え、一人ひとりの力は小さくても、その力を合わせれば、必ずや、大きな運動に繋がり、社会を動かすことができると信じています。手話に関わる団体との強靱な協力関係を構築するためにも、数多くのサークルに力を貸していただきたいと思っています。令和 6 年度も、ご協力をよろしくお願いいたします。

『都サ連が未来に残せることは何でしょうか?』あらためて、考えていきませんか。

(代表 高田)

2024 年度都サ連総会報告

2024 年 6 月 16 日(日)渋谷にありますリフレッシュ 永川地下 1 階多目的室にて都サ連の 2024 年度の総会が開催されました。参加 20 サークル、欠席 4 サークル(委任状: 3 サークル)でした。また来賓として東聴連の栗野会長にご参加いただきました。

総会では

- ・2023 年度活動報告(総括・事務局・広報班・一日研修会・各委員会・協力行事・全国の手話サークル連絡協議会等懇談会など)
- ・2023 年度会計報告
収支決算報告
会計監査報告
- ・2024 年度活動方針
活動方針(案)
年間計画(案)
予算(案)

が無事承認されました。

また 2024 年 1 月 1 日に発生した能登半島地震の支援については都サ連の特別引当金をあてるのか、募金を各サークルにお願いするのか再度検討することとなりました。

議案となっていた東京聴覚障害者支援機構の社員継続については、機構の業務執行理事であった趙智氏より就労支援事業所の問題についての経緯、再発防止策等の説明があり、質疑応答の後の採決では賛成多数で社員及び理事の継続が決定しました。

総会終了後 30 分ほどではありますが、担当学会議の時間も取れ、各ブロックに分かれて情報交換などを行うことが出来ました。

(報告: 藤井)

(多摩南ブロック企画)

一日研修会のおしらせ

今年度のブロック企画一日研修会は一年後の東京2025(にせーにー)デフリンピックの機運醸成のために、デフリンピック企画にしました。

日時：9月29日(日) 10:00~15:45

会場：日本大学文理学部 国際会議場子どもに

<内容>

午前の部：講師 田原直幸氏

テーマ：「子どもに夢を与えようデフリンピック」

午後の部：講師 山田真樹氏

テーマ：「デフ陸上と山田真樹」

加盟サークルは7月1日から受け付け開始になります。多くの方の参加をお待ちしています。

第26回自立支援センターまつり

日時：7月15日(祝) 10時~16時

参加費：無料(一部有料企画あり)

●自立支援センター●

展示：RONA スクール(就労支援)説明、
就労相談ブース、パソコン講座体験ブース
販売：軽食&納涼コーナー

●リフレッシュ氷川●

10時~12時 ワンコイン企画 *「渋谷東ミニ画祭」

13時~16時 式典(挨拶、会務報告等)

デフリンピック488日前記念企画 福引他

2階&地下 多目的室A&C 体験：国際手話

展示：ろう運動・ろう教育の歴史資料・デフリンピック・手話言語関連等

4階 多目的室B 販売：書籍・グッズ等 新作グッズあり

*渋谷東ミニ画祭

「みんなのデフリンピック」

「段また段をなして」等

各種関係映画ダイジェスト

東聴連秘蔵映像上映



自立支援まつりでは、スタンプラリーも復活するようでコロナ以前の活気を取り戻しつつあります。特に飲食を伴う納涼コーナーは来場者だけではなくスタッフとの交流も楽しく、聴こえない人も聴こえる人も関係なくおいに飲んで食べて盛り上げられる企画です。ぜひ多くの方の来場をお待ちしております。ちなみに都サ連は例年スタンプラリーの担当をしています。もし人手が必要な場合は、各サークルにお声がけをしますのでお手伝いよろしくお願いいたします。

つい先日の事です。朝通勤中の電車の車内で「この電車は次の駅で乗務員による状況確認をおこないますのでしばらく停車します。お急ぎのところ申し訳ありません」とアナウンスがありました。昨年12月の担当者会議で都サ連加盟サークルの電鉄会社職員さんのウラ話を聞いていなければ、きっとイライラしながら電車が出発するのを待っていたに違いありません。この「乗務員による状況確認」というフレーズは乗務員つまり運転手が車掌のどちらかがどうしてもトイレが我慢できないという意味で、停車から5分後私の乗っていた電車は何事もなかったかのように発車しました。その後「この電車は状況確認をおこなった関係で5分ほど遅れが出ています」と車掌からアナウンスがあったのですがその口調から状況確認つまりトイレに行ったのは僕じゃないからね!ということが手に取るようにわかり、そうかトイレに行ってたのは運転手くんだったのかとモロバレでした。

担当者会議というと事務局からの報告やブロック会議だけで堅苦しいイメージをお持ちの方がいらっしゃると思いますが、ろう者や聴者によるミニ講演会や各サークルの例会で評判の良かったネタを披露する模擬例会などもおこなっています。実は私の所属しているサークルでも模擬例会でやったケーキの伝言ゲームで大いに盛り上がりました。もちろん伝言ゲームといっても手話サークルなので声出しは厳禁です。チームごとに違うケーキの写真が用意され、元となるケーキの写真と伝言後に再現されたケーキの絵を比べて最終的にはどのチームのケーキが一番おいしそうかを競いました。

また担当者会議は対面形式を基本としていましたが開催場所が遠すぎてなかなか参加できないとの声をうけ今年(2024年)4月の担当者会議は対面とZoomによるハイブリッドを試してみました。当初Zoomは事務局からの報告だけの予定でしたがPCの台数に余裕があったのでブロック会議も行えました。Zoomで参加された方の評判もますますなので会場のWiFi環境や用意できるPCの台数によってはハイブリッド開催も検討していきたいと思います。

担当者会議参加者の中には会議後の交流会を楽しみにしている方もいるようです。交流会は担当者会議の後には必ずと言ってよいほどおこなわれています。お酒を飲める方だけでなくお酒を一滴も飲めない事務局長の河野さんも毎回参加してくださっています。交流会の良いところは担当者会議で会ってもなかなか話のできない違うブロックの人と話ができることや担当者会議では聞きにくいこと、相談しにくいことを話せる雰囲気があることです。それ以外は普通の飲み会です。

なので担当者会議に参加される方は会議が終わってすぐ帰るのはもったいないです。全体会とブロック会議の間の休憩時間に「交流会どうする?」「交流会行くよね?」と声をかけられたら素直に参加用紙に名前を書いてください。

楽しい時間が待っています。



(広報：藤井)

今後の予定 活動時間 19:00~21:00 ※予定は都合により変更になることがあります

●8月

6	火	例会: 全体会	16(金) 相談会
13	火	例会: 学習	
20	火	例会: 班活動	
27	火	例会: 学習	

●9月

3	火	例会: 雑居祭り説明	20(金) 相談会
10	火	例会: 準備練習	
14	火	例会: 準備練習	
24	火	例会: 準備練習	



手話サークル機関誌 たんぽぽ

発行日: 2024年7月30日(火)

発行: 手話サークルたんぽぽ

発行責任者: 大原 和男

たんぽぽホームページ

<https://jsl-tampopo.amebaownd.com/>

講演会 問い合わせ先:

世田谷区教育委員会事務局 生涯学習課

Tel. 03-3429-4259 (Fax.03-3429-4267)

講演会以外の問い合わせは直接例会会場まで